

第47回『名橋「日本橋」橋洗い』 渇水に配慮し路上散水を再生水で実施！

平成29年7月23日(日)、毎年恒例の『名橋「日本橋」橋洗い』
(主催:名橋「日本橋」保存会／共催:東京国道事務所他)が行われました。

江戸時代の五街道の起点である日本橋の美しさを後世に伝えようと、
名橋「日本橋」保存会が中心となって毎年7月の日曜日に橋洗いを開催し、
今年で47回目になります。

今年の橋洗いは、渇水に配慮し、東京国道事務所が担当した路上散水には、
下水処理水をさらにきれいにした再生水を使用しました。

橋洗いには、地元企業や町会の多くの方々約1,850人が参加し、約1時間
をかけてデッキブラシなどで日本橋の路面の汚れを綺麗に洗い落としました。



名橋「日本橋」保存会
中村会長の挨拶



今年の橋洗いでは、日本橋観光案内所オープニングの
テープカットもあわせて行われました



こどもたちも、一生懸命
橋や道路元標を洗ってくれました！



橋洗いの仕上げは散水車(2台)による洗浄です
今年も再生水で実施しました